

令和8年度認知症施策事業計画

資料2

9期多摩市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画での方向性	取組名	令和8年度の取り組み内容
全体	包括支援センター運営事業計画重点目標に対するアクションプランの設定・実施	目標とアクションプランの設定・中間報告・包括評価ヒアリング実施、評価
	認知症施策推進協議会	施策全体についての協議、課題検討、評価、次年度方針についての協議を実施(※年3回を予定)
	認知症地域支援推進員会議	毎月実施。 ・R8年度の取り組み方針の確認およびアクションプランの確認 ・2層との協議 ・事業の役割分担 ・取組みに関するの情報交換、研修 ・課題や事例検討 ・次年度年間計画策定
①普及啓発・本人発信支援	認知症に関する普及啓発	・認知症地域支援推進員リレー通信「おれんじ通信」の発行(5、7、9、11、1、3月の年6回発行) ・「たま広報」に認知症施策を掲載(8/20、3/5予定) ・多世代へ向けての啓発の促進 ・認知症ケアバスの配布・増刷(令和8年度改定予定なし)
	認知症を知る月間(9月)	今年度のテーマ(仮)「新しい認知症観・できることに着目しよう」 ・新しい認知症観についての普及 ・各地域包括支援センターによる啓発事業実施 ・図書館、関戸公民館、本庁玄関企画展示 ・その他、各地域包括支援センターによる地域の催しへの参加、地域団体へ向けての普及啓発 ・図書館本館移動書架の活用 ・社会参加推進事業にて実施する展示(市民参加型) ★9月12日(土)VITAホール・認知症講座「あしたの会」を実施(当事者・介護者の会との共催)※講師依頼、当事者の登壇者等の検討、オレンジパートナーの参加協力を得る。
	認知症サポーター養成講座「知る・備える・向き合う」	・出張講座の実施(事業所、市民団体、大学等) ・各地域包括支援センターでの企画開催 ・広く市民を対象とした講座開催を、年に2回行う。 ・次のステップアップ講座へつながるよう周知。 ★一般市民向け講座 4月15日(水) 午前10～11:45 ベルブ永山ホール ★一般市民向け講座 7月11日(土) 午前 VITA大会議室
②認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援	認知症サポーターステップアップ講座	・各地域包括支援センターにて、団体に合わせたステップアップ講座を1回以上開催 ・地域でのオレンジパートナー活動へつなげる。 ★一般市民向け講座 7月11日(土) 午後 VITAホール
	オレンジパートナー活動支援・チームオレンジ活動支援	・認知症サポーターステップアップ講座受講者から、オレンジパートナー活動の登録へつなげ、地域での互助活動の担い手を養成 ・名簿登録者へ、「オレンジパートナー通信」を適宜配布、送信 ・現況届にて登録者の把握を毎年実施 ・研修、交流会を行い、スキルアップや活動ニーズを把握する ・各地域の活動への参加を促し、交流およびチーム結成へ向けての足掛かりを支援とする。 ・チームオレンジの活動ニーズを検証する。 ・既存の互助活動団体を把握し、課題、ニーズを検証する ・チームオレンジの制度設計を行う ★ 8月24日(月) 社会参加推進事業における研修(予定) ★ 10月27日(火) 市民ワークショップ(予定) ★適宜、市および地域包括支援センターの事業において、オレンジパートナーの活動の場やスキルアップを図る
	認知症カフェ	・適宜、エリア内において連携 ・オレンジパートナーの活動の場やマッチングの場としてはたらきかける。 ・交流会等を開催(他団体との学習会、交流も含む) ★ 8月24日(月) 社会参加推進事業における研修(予定) ★ 10月27日(火) 市民ワークショップ(予定)
	認知症の人の社会参加推進事業	委託により実施 ・対象:認知症当事者とその家族、市内在住の市民(子ども含む)、市内在勤・在学の人、民間企業、オレンジパートナー、その他関係機関 ・認知症の人の社会参加を創出する取り組みを実施 ★ 8月24日(月) 社会参加推進事業における研修(予定) ★ 10月27日(火) 市民ワークショップ(予定) ★9月認知症を知る月間での企画展示
	若年性認知症への支援(若年性認知症総合支援センターとの連携)	・若年性認知症総合支援センター、ケースを連携支援する。 ・普及啓発にかかる助言支援、ケースのスーパーバイズ等の連携支援 ・各包括における、若年性認知症ケースを整理し、集計・ニーズ調査分析を行う。
	家族会・当事者会との連携・支援	・後方支援・会員募集のポスター作成協力 ・チームオレンジの支援を行う。 ★9月12日(土)VITAホール・認知症講座「あしたの会」のテーマ設定、当事者の登壇者等の検討
③医療・ケア・介護サービス・介護者への支援	認知症初期集中支援チーム(天本病院)	・適宜、チームを活用 ・地域ケア会議への参加を依頼 ・必要に応じて、地域開催のステップアップ講座での助言を依頼 ・普及啓発活動として、講座の講師等を依頼
	認知症疾患医療センター(桜ヶ丘記念病院)との連携	・認知症講座 介護者向け公開講座を共催 ★9月に 介護者向け公開講座(予定)
	個別地域ケア会議の開催	・コーディネート(社会参加・孤立予防)が必要な認知症高齢者に関する個別地域ケア会議を各地域包括支援センターにて、1件以上の開催を行い、地域のネットワークづくりを検証する
	その他、高齢者サービス	・高齢者等位置情報サービス ・見守りキーホルダー ・高齢者行方不明情報メール ※対象者について、適宜地域のネットワークづくりを実施。 ※R7年度から認知症高齢者行方不明SOSネットワーク構築検討開始
	もの忘れ相談事業	継続実施(※医師会と調整)
④認知症の予防	社会参加活動等の充実、社会参加への支援	・地域団体へミニ講座など実施し、認知症のある人の社会参加継続の必要性を啓発 ・「近所de元気アップトレーニング/認知力アップトレーニング」のプログラムの一部として、普及啓発活動を実施

